



### 楽しい子どもまつり

10月12日(月・祝)、第27回留萌市子どもまつりが市中央公民館で開かれました。会場を訪れたたくさんの子どもたちは、友達や家族と一緒にさまざまな体験アトラクションを楽しみました。



#### ■■ 今月の主な内容 ■■

- ② - ③ 連載 / 地域創生
- ④ - ⑤ 特集 / 平成26年度不納欠損の状況について
- ⑥ - ⑦ 特集 / 市民との協働による冬期間の環境づくり
- ⑧ - ⑨ 特集 / 私たちが地域おこし協力隊です
- ⑩ - ⑪ 特集 / 一人暮らしの高齢者の健やかな生活のために
- ⑫ - ⑬ 留萌市議会だより
- ⑭ - ⑮ 健康ひろば
- ⑯ 留萌おもいやり・おもてなし物語
- ⑰ 留萌市情報アンテナ



# 人口減少・地方創生 プロジェクト

市では、国立社会保障・人口問題研究所(社人研)などの人口推計を基に将来の目標人口を定めた「留萌市人口ビジョン」を策定しました。



## 留萌市の人口減少の抑制 地域社会の維持に向けて

国は、急速な少子高齢化に対応し、人口減少に歯止めをかけることを目的に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に取り組んでいます。

これを受けて市は、留萌市の人口減少の速度を抑制し、将来にわたり地域社会を維持することを目的に「留萌市人口ビジョン」「留萌市総合戦略」の策定を進めています。

## 人口の将来展望

「留萌市人口ビジョン」では、人口の将来展望として、2040年に社人研の推計値を1008人を上回る1万4678人を目指していくことを決めました。このため下記で示している目標人口推計のとおり、留萌市人口ビジョンで立てた2010(平成22)年から50年後の2060年までの目標人口推計では、社人研が示した5年ごとの平均人口減少率

## 目指すべき将来の方向性

- 「地域産業の強みを活かし、魅力とやりがいを感じて働くことができるまちづくり」
- 「留萌のブランドを活かし、人と人との交流により、元気に過ごせるまちづくり」
- 「留萌市で結婚し、子どもを産み育てたいと思えるようなまちづくり」



## 目指すべき将来の方向性

10・5%に対し、市の平均人口減少率は1・8ポイント改善の8・7%を目標としています。

人口が減少すると地域内の消費活動も減少してしまうため、地域産業や雇用の場などの縮小にもつながり、人口流出が加速する悪循環を起すことにもつながります。また、人口減少と高齢化は、さまざまな分野で大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

## 人口の将来展望

2040年  
14,678人

社会減の抑制

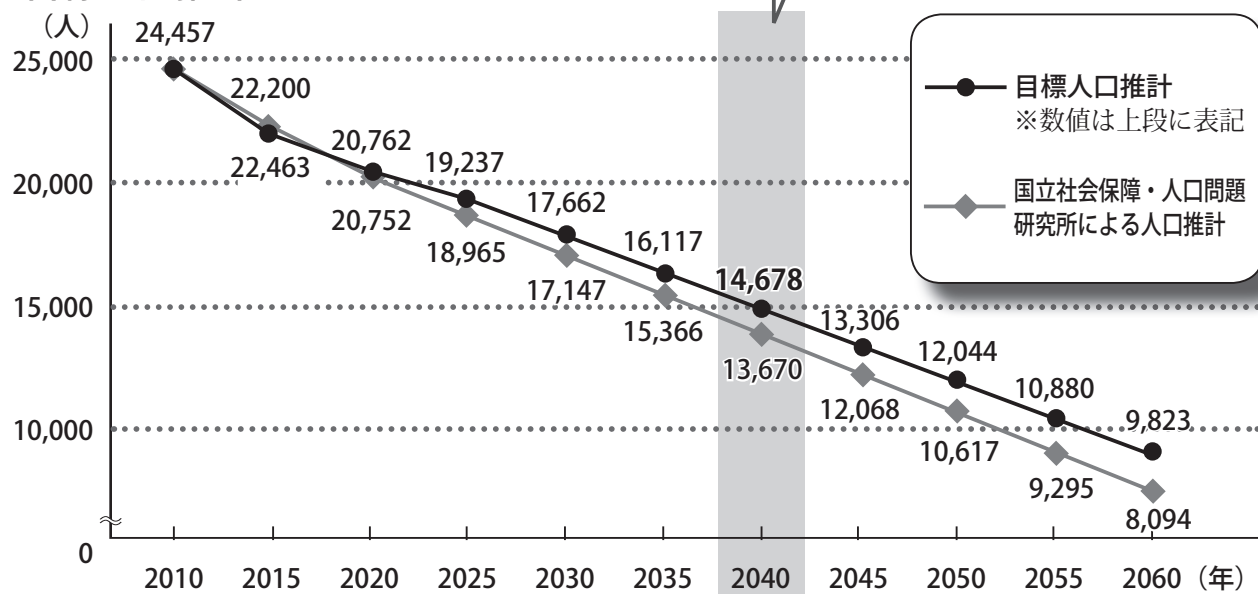
(※移動率)

- 25～29歳 15%増加
- 0～64歳 15%抑制
- 65歳以上 10%抑制

出生率の向上

現在 1.60  
2030年 1.80  
2040年 2.07

## 目標人口推計



留萌市は、1965(昭和40)年をピークに急激な人口減少が続いており、毎年1・5%前後ずつ人口が減り続けています。1970(昭和45)年以降は、転出数が転入数を上回る社会減が一貫して続いています。特に高校卒業後の進学や就職に伴った転出が目立ち、若い世代の流出が続いています。

また、2005(平成17)年以降は、死亡数が出生数を上回る自然減に転じており、現在も出生数は減少傾向で、一方の死亡数は増加傾向で推移しています。人口減少の抑制や地域社会を維持していくためには、これらの課題解決が不可欠です。

このため市は、「地域産業の強みを活かし、魅力とやりがいを感じて働くことができるまちづくり」「留萌のブランドを活かし、人と人との交流により、元気に過ごせるまちづくり」「留萌市で結婚し、子どもを産み育てたいと思えるようなまちづくり」の3つの柱を立てました。

具体的には、「地域産業の強みを活かし、魅力とやりがいを感じて働くことができるまちづくり」は、既存の地場企業の強化と支援、農業や漁業、水産加工業の強みが発揮できる仕事の創出などに取り組みます。また、「留萌のブランドを活かし、

人と人との交流により、元気に過ごせるまちづくり」は、るもい健康の駅を中心に健康でいきいきと過ごせるまちづくりを推進するとともに、市民と道内外の方とが交流し、笑顔があふれるまちづくりを目指します。

「留萌市で結婚し、子どもを産み育てたいと思えるようなまちづくり」は、留萌市で結婚・出産・子育てができるまちづくりを推進し、若い世代の希望が実現できるまちづくりを目指します。

この3つの柱を「目指すべき将来の方向性」として、社会減の抑制や出生率の向上などに取り組んでいきます。

市では、この「留萌市人口ビジョン」に基づき、人口の社会減・自然減の抑制に向けた具体的な施策を盛り込んだ「留萌市総合戦略」の策定を進めています。

「留萌市総合戦略」は、2015(平成27)年から2019(平成31)年までの5力年の数値目標とその具体策をまとめています。

お問い合わせは

政策調整課 ☎42-1809

<http://www.e-rumoi.jp/>





# 平成26年度不納欠損の状況について

市税や公課など市の債権における平成26年度不納欠損の状況についてお知らせします。



## 市税などの不納欠損とは

不納欠損とは、慢性的な低収入などの理由で納付することができず、今後も財産の差押えなどの滞納処分によっても、市が強制的に徴収することができないと判断し、その後もその状態が、一定の期間経過した場合適宜に市の未収金から除くことをいいます。

強制的に徴収することができない状況は、次のような場合があります。

- ① 無財産・無資力
  - ・不動産などで、その実際の価値を超える抵当権（借入金）などが設定され、実際にはその価値がない場合など滞納処分をすることができない財産がない場合
- ② 生活困窮
  - ・寝具や暖房器具、冷蔵庫などの日常生活を営むのに必要最低限の財産しかなく、その財産に対して滞納処分を行うと、その生活を著しく窮迫させてしまう場合
- ③ 居所・財産不明
  - ・実際に住んでいる場所や勤務先、財産などがいずれも不明な場合
- ④ その他

## 財産調査を実施します

・居住地は判明しているが、その生活実態や財産が不明なほか、相続放棄されている場合など

市税などは自主納付が原則ですが、各市債権の納期限までに納付がない場合には、電話や文書による催告を行います。それでも納付や相談がない場合には、滞納処分を進めるため、次のような財産調査をします。

- ① 勤務先などに対する給与や年金の支給状況などの調査
  - ② 収入先や取引状況などの調査
  - ③ 不動産の所有状況や抵当権などの設定状況、借入状況などの調査
  - ④ 自宅などを搜索し、貴金属や宝飾品、日常生活の必需品以外の動産などの所有状況の調査
  - ⑤ 家族や親族、近隣住民への生活状況などの聞き取り調査など
- 財産調査の結果、滞納処分をすることができる財産を発見した場合には、速やかに滞納処分（差押え）し、滞納している市税などを整理します。
- さまざまな調査や差押えによる滞納整理を行った結果、滞納処分の留

## 平成26年度の不納欠損

保や不納欠損に至る状況に該当すると市が判断した場合には、未収金となつている市税などをそのままにせず、速やかにそれらの措置などを行います。

左記の「平成26年度不納欠損の状況」のうち、水道料金、固定資産税、国民健康保険税の3項目が突出しており、水道料金と固定資産税については、事業閉鎖や倒産した法人に対する未収金が、その法人に対する法的な整理が終わつたため、市債権でも法律に基づいて滞納処分の留保を行った後、その後も状況が改善されない状態が続いたことが主な要因となっております。

国民健康保険税などの個人分については、一部の職種や大都市圏では国の経済対策の効果が現れています。が、全体的にみると、長引く景気低迷により、地域経済の疲弊は続いており、厳しい納付環境が継続していることが要因となっております。

不納欠損全体としては、病気や失業などによる生活困窮のほか、死亡や居所不明などにより、納付や徴収

## 市税などは行政サービスの貴重な財源

「広報るもい」では7月号から10月号まで、市の債権の納付義務と滞納者への対処や対応について特集してきました。

市税などの滞納は、納期内に納付されている多くの皆さんとの公平性を欠くだけではなく、市民の皆さんが生活していく上で、欠かすことのできない行政サービスを進めるための財源をも圧迫させてしまいます。

市では、この貴重な財源の確保と不納欠損額を圧縮させるため、各担当課の徴収体制の強化を継続し、滞納者に対する財産調査や滞納処分をはじめ、法定措置なども含めた対策を講じます。

また、悪質と判断せざるを得ない滞納者には毅然とした態度で臨みます。

市税など市の債権について、病気や失業などやむを得ない事由により、納期内に納付できない場合には、お早目に各担当課へご相談ください。

## 平成26年度 不納欠損の状況 (単位：件、円)

■市 税 ・市民税や国民健康保険税などをいいます。 ※固定資産税には都市計画税が含まれています。

項目	無財産・無資力		生活困窮		居所・財産不明		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
個人市民税	19	590,029	108	5,425,531	3	127,440	69	1,125,453	199	7,268,453
法人市民税	8	429,174	-	-	-	-	5	352,200	13	781,374
固定資産税	37	6,743,124	92	5,170,537	-	-	77	8,143,722	206	20,057,383
軽自動車税	13	92,100	20	129,300	-	-	2	17,800	35	239,200
国民健康保険税	15	566,577	185	16,346,306	-	-	23	1,723,035	223	18,635,918

■公 課 ・市で徴収する租税のうち、国税・地方税を含まないさまざまな公共的な負担金をいいます。

項目	無財産・無資力		生活困窮		居所・財産不明		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保育料	-	-	5	505,200	-	-	16	1,620,270	21	2,125,470
下水道使用料	-	-	70	3,491,996	27	438,144	20	493,217	117	4,423,357
下水道事業受益者負担金	-	-	19	887,230	2	112,000	6	209,200	27	1,208,430
介護保険料	5	87,000	8	272,200	-	-	112	3,609,300	125	3,968,500
港湾施設使用料	2	976,363	-	-	-	-	-	-	2	976,363
後期高齢者医療保険料	3	235,200	1	1,600	-	-	9	189,700	13	426,500

■公課以外 ・市の債権の一部のうち、公課を除いた税金以外の費用をいいます。

項目	無財産・無資力		生活困窮		居所・財産不明		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
住宅使用料	-	-	6	1,027,900	-	-	-	-	6	1,027,900
土地貸付料	1	60,780	1	27,828	-	-	-	-	2	88,608
生活保護費返還金	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
家庭系ごみ処理手数料	1	32,300	-	-	-	-	-	-	1	32,300
観光施設損害賠償金	1	73,500	-	-	-	-	-	-	1	73,500
不正利得返納金	-	-	1	18,000	-	-	-	-	1	18,000
老人措置費負担金	-	-	1	24,864	-	-	-	-	1	24,864

■企業会計 ・地方公営企業法の適用を受けた事業をいい、水道事業と病院事業の2事業があります。

項目	無財産・無資力		生活困窮		居所・財産不明		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
水道料金	52	20,244,434	97	10,933,939	38	1,961,444	5	717,820	192	33,857,637
医療費(患者一部負担金)	18	698,137	-	-	-	-	-	-	18	698,137



特集

# 市民との協働による冬期間の環境づくり

市の除排雪体制についてお知らせします。コミュニティ除雪の一層の普及に向け、今年も皆様のご協力をお願いします。



## コミュニティ除雪の普及に向けた制度をご利用ください

### ■ダンプカーおよび移動式融雪機 無料貸し出し制度

▼ダンプカーおよび移動式融雪機無料貸し出し制度は、主に町内会などが主体となり、自主的に市道や生活道路、雪堆積場を排雪する場合にダンプカー（運転手付き）および移動式融雪機を無料で貸し出します。

ダンプカーは、4トン車と10トン車の2種類からお選びください。積み込み用ショベルカーは利用者が手配し、料金は利用者の負担となります。

移動式融雪機は指定の場所に運搬します。ただし、燃料は利用者の負担となります。

ボランティア活動などにもぜひご利用ください。

利用日の7日前まで（土・日曜、祝日を除く）に、市・都市整備課（電話：42-2010）にお申し込みください。



▲ダンプカー



▲移動式融雪機

### ■市民雪捨て場の利用について

▼市では、除雪協働体制づくりの促進を目的に市民雪捨て場を設置し、無料開放しています。お気軽にご利用ください。

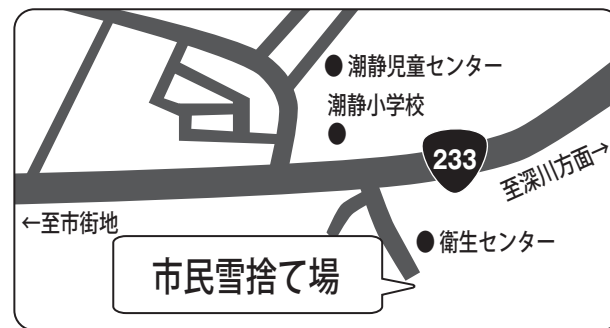
●場 所 大和田八線左の沢

●開放時間 6:00～17:00

(12:00～13:00は閉鎖)

●年末年始 ・12月31日(木) 休み(閉鎖)  
～1月2日(土)

・1月3日(日) 6:00～12:00



### 除雪時間帯と 出動基準について

市では、皆さんの通勤・通学などの路線確保のため、冬期間の除雪作業を行っています。地区によっては多少、時間帯が異なりますが、午前3時から午前7時30分までを除雪時間帯とし、左記の3点のいずれかの条件を満たした場合に出動しています。

- ①降雪量が10センチを超えた場合
- ②強風で路面に吹きだまりができ、通行に大きな支障が生じると予想される場合
- ③大雪や降雨、暖気など気象の変化やわだちの発生に伴い、路面の状態が著しく悪化した場合

### 排雪作業予定のお知らせ

排雪路線については、毎日のパトロールで各地区の積雪状況を確認して決定しています。排雪作業予定については、市ホームページ (<http://www.e-runoi.jp/>) やエフエムもえる (76.9MHz) でお知らせしています。また、携帯電話用簡易版でもお知らせしています。

す。携帯電話用簡易版は、左記QRコードから簡単に登録・閲覧することができ、ぜひご利用ください。



効率的な除排雪作業を進め、冬期間の暮らしを安心して安全に過ごすためには、皆様のご理解とご協力が必要です。道路への『雪出し』や路上駐車をしないなどルールとマナーを守ることはもちろん、ダンプカーや移動式融雪機の無料貸し出し制度の利用によるコミュニティ除雪の実施をお願いします。

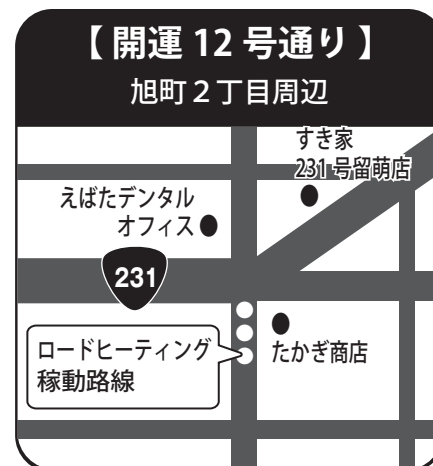
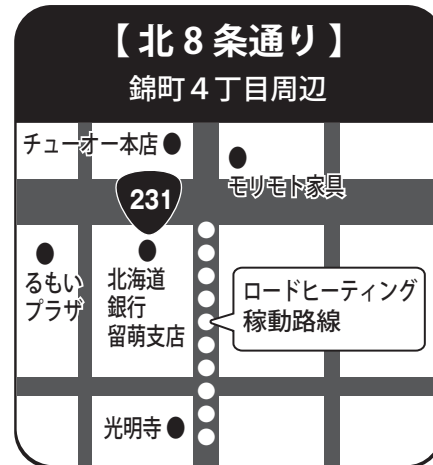


### ■ロードヒーティング稼働路線

▼市内5路線のロードヒーティングが稼働しています。

ロードヒーティングが稼働している路線への『雪出し』は、車両の通行の妨げとなり危険ですので、行わないでください。

皆様のご協力をお願いします。  
※ロードヒーティング稼働路線は、地図中の白丸「○」で表記しています。



### 留萌市からのお願い

▼効率的な除雪作業を行うためには、皆様のご理解とご協力が必要です。安心して安全な地域づくりのためにも以下の点にご協力をお願いします。

- 道路への『雪出し』は行わないでください。
- 各家庭の玄関先の雪は、それぞれの家庭で処理をお願いします。
- 路上駐車は、除雪作業の妨げとなります。絶対に行わないでください。







もんま 明 隊員  
・札幌市出身、横浜市より移住

### 野菜農家として留萌で就農

農業技術の習得と農業を通じて地域力の活性化などを目的に平成25年6月から活動を開始しました。活動3年目を迎え、今は、野菜農家として就農するための準備を進めています。

これまでを振り返ると、多くの方が、農業素人の私に農業技術などさまざまなことを丁寧に教えてくださいました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

留萌は、食べ物がおいしくて自然も豊かで、子どもを育てるのにとても良い環境であると感じています。26年3月から家族と一緒に留萌で生活するようになりました。妻と息子にも友達が少しずつ増えてきたようです。

任期満了後は、家族3人で留萌に定住し、藤山で野菜農家として頑張っていきたいと考えています。

### 新たな栽培技術に挑戦したい

農業と福祉が連携した6次産業化事業の支援などを目的に平成26年8月から活動を開始しました。主な活動としては、幌糠農産物処理加工施設で乾燥野菜の加工製造などにかかわっています。

27年10月からは、幌糠実験ハウスで水耕栽培試験なども開始しました。今後の活動としては、農産物処理加工施設と実

験ハウスを中心に農業・農村の活性化に取り組んでいきたいと思っています。

初めての経験も多く、戸惑いもありますが、だれもやっていなかったことに挑戦できることにやりがいを感じています。

任期満了後は、今の活動を継続していきたい気持ちがあり、農業を支援していく活動に携わっていききたいと考えています。



さとう たけし 佐藤 武志 隊員  
・北見市出身、札幌市より移住

### 農業技術の習得へ頑張りたい

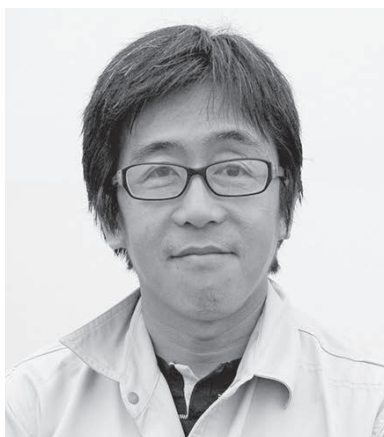
農業技術の習得と農村集落の活性化に向けた都市農村交流活動などを目的に平成27年1月から活動を開始しました。

留萌に移住してきたころは、留萌の雪の多さに驚きましたが、半年が経ち、少しずつ留萌の生活にも慣れてきました。地域の皆さんは大らかで、家族のように受け入れてくださいます。

主な活動としては、大和田の

花き農家で農作業に従事しました。現在は、幌糠実験ハウスで水耕栽培試験に携わり、農業技術の習得に努めています。

花に携わる仕事がしたいと考え、家族で留萌に移住してきましたので、花き農家として独立できるようさまざまなことに挑戦し、定住に向けてしっかりと農業技術を習得していきたいと考えています。



きくち やすゆき 菊地 泰之 隊員  
・苫小牧市出身、札幌市より移住



## ただいま留萌市で奮闘中！ 私たちが地域おこし協力隊です

都市部から移住し、活力ある地域づくりや魅力あふれる留萌の未来のために活動しています。



### 地域社会の新たな担い手 地域おこし協力隊

総務省が推進する地域おこし協力隊は、都市部の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の充実・強化を図るもので、人口減少や少子高齢化が進む地方の活性化などの原動力として期待されています。

### 活力ある地域づくりへ 3人の隊員が活動中

市では、平成22年度から地域おこし協力隊を募集し、これまでに10人を隊員として委嘱しました。隊員は委嘱期間中（おおむね1年から最長3年）、市から生活や定住への支援を受け、さまざまな地域活動に挑戦しています。これまでに2人の隊員が任期後に地元企業に就職し、現在も地域の一員として活躍しています。

現在は25年度、26年度に委嘱した合わせて3人の隊員が活動しています。各隊員は、それぞれの目標や夢を抱き、自身の才能や能力、特技などを生かして新規就農や6次産業化に向けた商品開発、農業技術の習得



▲ピーマンを収穫する門間隊員

などに取り組み、定住・定着の道を模索しながら、活力ある地域づくりの一助として努力しています。少子高齢化に伴う人口減少や市外への若い世代の流出などが続く留萌市で、市外から移り住んできた隊員たちが地域社会の新たな担い手として活躍していくことに加え、隊員たちの活動や熱意などが地域により刺激となり、「行政」「地域」「地域おこし協力隊」のそれぞれが連携することで、これまで以上に地域が活性化していくことが期待されています。



▲幌糠実験ハウスのボイラーの使用方法を学ぶ菊地隊員



▲乾燥野菜の出荷作業に励む佐藤隊員



特集

# 一人暮らしの高齢者の健やかな生活のために



市では、高齢者が健やかに生活できるまちづくりに向け、高齢者の生活状況などを調査研究する「独居高齢者栄養実態調査」を実施しています。

一人暮らし高齢者が  
3年連続で増加

市とNPO法人るもいコホートピアは、平成24年度から「独居高齢者栄養実態調査」を実施しており、27年度の調査結果では、市内に在住している65歳以上の一人暮らし高齢者は1502人となっています（6月1日現在）。この調査により、一人暮らし高齢者数は各前年度比で、25年度は18人増、26年度は129人増、27年度は22人増と3年連続で増えていることが分かりました。

コホート研究に基づき、将来要介護になるおそれのある高齢者が科学的根拠をもって予見できるように、高年齢社会の課題解決に大きな力を発揮すると考えられることから、市では今後の研究成果に大きな期待を寄せています。

このため、一人暮らし高齢者の名簿作成と無料健診（口腔・心不全・腎機能・栄養など）を継続し、実態の把握に努めていきます。無料健診は、生活リスキの把握だけでなく、ご自身の健康状態を知る機会にもなりますので、対象となる方は、積極的な参加協力をお願いします。

## 一人暮らし高齢者の健康実態を思う

るもい健康の駅の小海です。このコーナーでは、平成24年度から実施している留萌市の一人暮らし高齢者の健康の実態に関する調査の現状を報告させていただき、そこから見えてきた課題やこれからの展望について考えてみたいと思います。

### 健康の特徴と疾病の関連

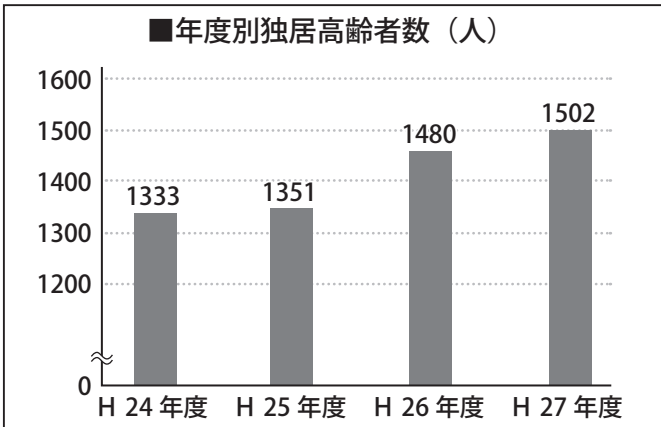
高齢者の健康に関する3つの特徴をご紹介します。第1に、「臓器は、加齢により機能が低下しや

すいものとならないものが存在する」ということ。その代表が、「腎臓」で、30代を100%とする60代では約60%まで機能が低下するという報告があります。

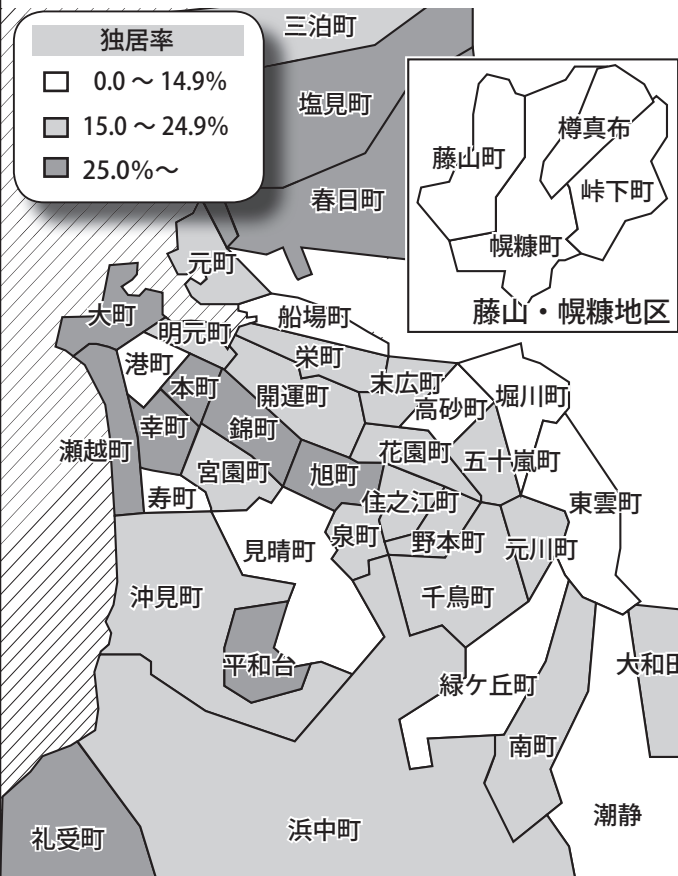
第2に、「複数の病気をもち、複数の薬を日常的に服用している」、また、第3に「医療と介護の両方を必要とする」ということ。すなわち、高齢期の健康状態には、生理的な側面と生活習慣病の影響、そして医療介護制度などの社会的要因が関連しあうという特徴があります。

### 独居高齢者栄養実態調査

平成22年から開始した留萌地域脳卒中連携バス事業は、現在までに800名以上の脳卒中患者が登録されており、登録患者の分析か



市内独居高齢者の地区別分布図 (平成27年6月1日現在)



地区別独居率ランキング ※( )内は昨年比 単位: ポイント

① 錦町 32.5% (-1.0)	②① 野本町 19.1% (+0.9)
② 本町 31.7% (+1.4)	②② 花園町 18.7% (-0.7)
③ 旭町 31.3% (-0.7)	②③ 開運町 18.2% (-0.2)
④ 大町 30.8% (+2.2)	②④ 栄町 18.1% (+0.9)
⑤ 塩見町 29.8% (±0.0)	②⑤ 住之江町 17.4% (-0.8)
⑥ 瀬越町 29.0% (+2.0)	②⑥ 元川町 17.3% (-3.5)
⑦ 礼受町 28.8% (+4.2)	②⑦ 南町 15.4% (+0.6)
⑧ 春日町 27.7% (-1.2)	②⑧ 泉町 15.1% (+1.3)
⑨ 平和台 27.0% (+0.9)	②⑨ 港町 14.8% (-4.0)
⑩ 幸町 26.0% (-4.0)	②⑩ 堀川町 14.6% (-1.3)
⑪ 五十嵐町 24.8% (+0.4)	②⑪ 東雲町 14.6% (+0.9)
⑫ 末広町 23.7% (+1.3)	②⑫ 見晴町 13.4% (-1.0)
⑬ 宮園町 22.7% (-0.6)	②⑬ 寿町 11.9% (-1.8)
⑭ 沖見町 22.5% (+0.3)	②⑭ 藤山町 10.8% (+0.5)
⑮ 大和田 21.4% (+1.1)	②⑮ 高砂町 9.5% (+0.9)
⑯ 千鳥町 21.1% (+0.4)	②⑯ 緑ヶ丘町 9.0% (+0.2)
⑰ 明元町 20.2% (-1.6)	②⑰ 峠下町 8.3% (±0.0)
⑱ 三泊町 20.2% (-1.5)	②⑱ 潮静 7.7% (+0.3)
⑲ 浜中町 19.7% (+3.6)	②⑲ 幌糠町 7.5% (+1.9)
⑳ 元町 19.5% (+1.9)	②⑳ 樽真布 0.0% (±0.0)
	③① 船場町 0.0% (±0.0)

このいずれかに該当する方は、生活機能が低下していました。

### これからの展望

高齢社会は、私たちが経験したことのない世界を提示します。それは、社会基盤そのものの変化であり、地域社会で当事者としての全ての市民の方の理解が必要な現実です。これまでの調査を踏まえ、留萌地域の独居高齢者を含む地域コミュニティの再構成が必須であり、それを目指した地域づくりへ向けた総合的な展望が必要とされています。その主役は、全ての留萌市民です。現状のご理解をお願い申し上げます。



NPO法人るもいコホートピア 理事長  
札幌医科大学 医学部教授  
こかい やすお  
小海 康夫 氏

●独居高齢者の疾病の特徴  
先にあげた高齢者の疾病の特徴と留萌地域の現状を反映した健康診断を平成24年度から逐次実施しています。その結果、ハイリスク者を示唆する2つの目印が見出されました。

- ①腎機能評価ステージ3b以上
- ②過去6か月で1度でも嘔吐ことに困難を感じた



# 議会です こんにちは

## もくじ

- P 12 ・「市民と議会の意見交換会」のご案内
- P 13 ・各常任委員会からの報告
- P 14～17 ・第3回定例会一般質問項目
- P 18 ・こんなことが決まりました  
・決算審査特別委員会からの報告
- P 19 ・各組織議会からの報告ほか

市議会議員 16人が2班に分かれ、下記の日程で市民の皆さんと「市民と議会の意見交換会」を開きます。

当日は、意見交換会のほか、議会全体・各常任委員会からの報告もしますので、多くの市民の皆さんの参加を心よりお待ちしております。

あなたの声をお聴かせください

## 「市民と議会の意見交換会」のご案内

11月11日(水)・12日(木)・13日(金) 18:30～20:00

### テーマ

- 船場公園の今後について
- 公共施設等の利活用について  
(廃校舎・公共施設・ぶるもなど)

参加申込は  
不要です!

開催日	時間	会場
11月11日(水)	18:30 ～20:00	東部コミュニティセンター
		港西コミュニティセンター
11月12日(木)		港東コミュニティセンター
		幌糠コミュニティセンター
11月13日(金)		港北コミュニティセンター
		港南コミュニティセンター



※各開催会場では、託児室を用意しています。託児をご希望の方は、各開催日の前日までに議会事務局 ☎42-1907までご連絡ください。(土日、祝日除く)

### 第一常任委員会 からの報告

8月20日開催の第一常任委員会における主な内容を報告します。

#### 【船場公園】指定管理者制度導入について

船場公園は、市街地におけるイベント広場の確保、留萌管内の交流拠点、新たな観光ゾーンの創出のため、平成9年5月に都市計画決定および事業認可を受けました。主要幹線道路の国道231号に隣接し、留萌港や留萌駅にも近く「パークゴルフ場」「ドッグラン」および「多目的芝生広場」を整備し、公園のメイン施設となる「管理棟」が完成しました。船場公園は水と緑の潤いと人の流れを中心市街地に誘導する「ふれあい交流地区」の中心施設であり、情報発信の場として整備が行

われ、管理棟の1階にイベントホール、体験学習室、24時間開放トイレ、2階には展望休憩室、屋上テラスを設け、市民や観光客が憩い集うコミュニティパークとして期待されています。平成28年5月の船場公園オープンにあわせて指定管理者制度を導入することになりました。

公園施設の管理やトイレなどの維持管理、施設利用の受付・案内、産直朝市や市民参加型ハーブ園の運営、情報の発信などの役割が期待されます。



▲船場公園管理棟

### 第二常任委員会 からの報告

8月6日開催の第二常任委員会における主な内容を報告します。

#### 【市立病院】在宅医療支援室の閉鎖について

<経過と現状>平成19年10月に慢性期医療機関への待機者を受け入れるため療養病棟を開設。その後、東雲診療所において在宅療養支援診療を行ってきました。しかし、医師の不在で設置要件の維持が困難になり、本年11月末をもって在宅医療支援室を閉鎖することになりました。

現在は29人の対象者がおり、6月22日から、本人や家族に説明を行い、訪問看護ステーションや担当介護支援専門員などと調整や情報交換を図りながら患者が継続してサービスを受けられるよ

う支援を行っています。市において、在宅診療の需要や供給体制がどのような状況にあり、何が課題となっているのか確認する必要があります。

委員からは、今は対象者が不安にならないように責任をもって対応策を講じていかなければならず、今後、関係機関と協議し、あり方を提示すべきではないかなどの意見が出されました。

7月6日に市立病院訪問診療継続のお願いについて、関係する一市民から嘆願書が届いており、第二常任委員会に審査を付託されています。



▲第二常任委員会

### 広報常任委員会 からの報告

広報常任委員会では、「市民にわかりやすく・開かれた議会」を目指し、議会としての情報公開と責任説明を柱として、各定例会後の議会広報誌の作成を中心とした「議会広報作業班」と、議会の様子を毎月お知らせする掲示板作成やホームページの更新を中心とした「お知らせ掲示板・HP作業班」に分かれ活動を実施しています。さらに、各々の作業の確認、および意見の交換、あるいは全委員の共同での討議の場として、1カ月に1度の常任委員会を開催しています。

#### 議会広報作業班

市議会だより「議会です こんにちは」117号

の作成後、議会活性化推進特別委員会で決定された「各種会議への議員の出席状況の公開」をどのような形で掲載するかが議論されています。

#### お知らせ掲示板・HP作業班

毎月の掲示板作成のほかに、FMもえるでの議会放送について、もえるの協力によりアンケートを行うことで現状を把握し、放送内容の検証を行い、これからの方向性を常任委員会で協議しています。

また、ホームページでは、一般質問を音声で発信しています。



▲お知らせ掲示板



# 平成27年 第3回定例会 一般質問と答弁を ご紹介いたします

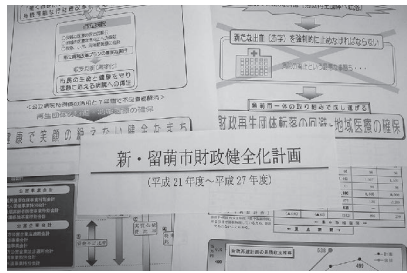
村上 均 議員  
(留萌公明党)

【問】新・財政健全化計画達成について

私は平成15年9月定例会で財政について一度全ての見直しを提案した。その後21年に新・財政健全化計画を策定、7年間の取り組みでは地域医療を守り、財政再生団体への転落回避策など、市民の皆さんに理解と協力をいただき計画を推進した。計画の最終年度の今年も残り半年、計画達成の取り組み評価と終了後の財政運営の考えを聞きたい。

【答】税率引き上げ、人件費の見直しで26億5千万円の効果、財政調整基金や減債基金にも積立て、残高が合計で21億円以上ある。計画終了後も、再び財政が危機的な状況に陥ることがないよう5年程度の中期財政計画を28年度の予算編成方針を示すまでに策

定し、身の丈に合った継続可能な財政運営に努める。



▲最終年度を迎えている新・留萌市財政健全化計画

【問】温水プール「ふるも」について

「ふるも」は平成21年から休館しているが、昨年小学生の水泳授業と夏休み期間中の一般開放の一部再開を2年間にわたり実施した。そこから見える課題について聞きたい。

【答】一般開放時の利用者が前年より減少し、実態把握が難しい。稼働施設や開館日数が増えることによる費用の把握、人員増加や研修体制の確

至った経緯と、これからの留萌・深川間の存続に向けた対策についてどのような見解をお持ちなのかお聞きしたい。



▲JR北海道から一部廃止を提案されたJR留萌線

【答】10年間JRを利用して、乗客が少なく厳しい状況だと感じている。

議会と市民の意見を聞きながら共通の情報のもとで議論できるように情報収集に努める。

笠原 昌史 議員  
(民主クラブ)

【問】マイナンバー制度について

平成27年10月に全戸に通知カードを配布、28年1月から利用が開始されるこの制度は、行政手続きなどの簡素化、効率化が期待される反面、個人情報流出などを不安視する市民も多い。庁内のセキュ



▲10年後を目途に建て替えが計画される文化センター等の3施設

リティ対策はどうなっているのか伺いたい。

【答】市の市民情報を広範囲に扱う各端末にウイルス対策を講じているほか、10月から情報漏えい対策のために基幹システムからインターネット回線を分離する。

庁内においても個人情報の取り扱いに細心の注意を払いたい。

【問】留萌市文化センター等について

市民の文化活動、スポーツ活動の拠点といえる中央公民館や文化センター、スポーツセンターは建設から42年が経過し、老朽化が進んでいる。これらの施設の建て替えは検討しているのか。また、建て替えの際は市民の意見を聞く検討組織の設置を考えているのか伺いたい。

【答】3つの施設については建て替えの時期と判断しており、10年後を目途に教育委員会や関連部局と協議・検討し、建て替え計画を策定していく。市民を含む検討組織は28年4月を目途に設置したい。

立が必要になる関係団体との協議、利用者アンケートなどの意見をもらい、28年度以降の効果的な運営、利用料金の検討を進めている。

燕 昌克 議員  
(萌政会)

【問】地方創生における交流人口拡大に向けた取組

地域経済の再生は、地域で稼ぐ安定的な雇用を創り、都会では実現しえない新しいライフワークや家族像を創造し提供することが自治体に求められている施策だと思ふ。交流人口拡大に向け、移住者を迎えるための支援環境づくりやふるさと納税についてどのように考えているのか伺いたい。



▲ふるさと納税で地域の魅力発信を

【答】新しい人の流れを作るには、若い世代が安定して働

【答】3つの施設については建て替えの時期と判断しており、10年後を目途に教育委員会や関連部局と協議・検討し、建て替え計画を策定していく。市民を含む検討組織は28年4月を目途に設置したい。

澤井 篤司 議員  
(萌政会)

【問】人口ビジョンと地域産業構造分析からみる地方創生前回の質問で、将来の人口は国立社会保障・人口問題研究所の2040年の推計1万4千人よりも上回るのか。回答だったが、具体的数字は出たのか。

国は2060年の推計8674万人に対し、1億人以上の目標を掲げた。この割合を留萌に当てはめ、2040年1万6千人を合理的目標とすること、市の基盤産業が水産加工業であることから、10年で60人の業界人口を増やすことが地域人口を増やす近道であると提案し、周辺2町との水産養殖業の連携が留萌経済圏として有効だと思ふが見解を伺いたい。

【答】人口ビジョンは、出生率の設定と特色ある施策を検

ける相応の賃金や、やりがいのある雇用を創らなければならぬ。市としてどのような人材を求めているのかを明確にして、支援策や地域の魅力の発信方法について検討したい。また、ふるさと納税に関する内容やホームページのリニューアルについても検討したい。

【問】監査について

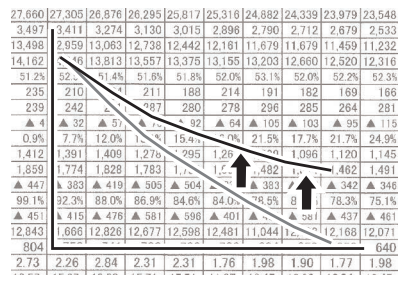
今年度実施する財政援助団体などに対する監査はどのような項目を重点的に監査するのか。また、監査における指摘事項について改善の報告が行われ、確認作業などを行っているか伺いたい。

【答】今年度は監査計画に基づき、公の施設の指定管理者監査を予定している。項目は法令に基づき適正に管理されているか、収支会計経理等を監査している。一部支出が補助対象事業費として計上されていたなどの指摘事項については公表時に所管部局や団体に対して改善を促している。

鶴城 雪子 議員  
(萌政会)

【問】公共交通の充実について

留萌経済圏の可能性は、市経済活性化懇談会の中で今後も研究を進めたい。討し、9月中に策定したい。



▲人口減少の歯止めには、基盤産業の強化と広域連携が有効

【問】地域内人口集中地区(DID)の移動リスクについて

10年前に16町内あったDIDは今は11町内、10年後は7町内以下と予想される。市の高齢者のピークは5年後で、国の推計より20年早く迎えるため、国の対策を待つのでは遅い。社会インフラの更新計画、都市計画マスタープラン(都市マス)の改訂などが急務と思ふがいかがか。

【答】平成15年策定の都市マスターは社会情勢の大きな変化や新施設の追加時に見直したい。財源は自主財源と既存基金を活用したい。

【答】冬期間の凍結などの影響を受けている部分は、5月に転圧などの必要な整備を

市役所や文化センター、図書館などの公共施設の前にはバス停がなく、市民にとって不便な状況となっているため、公共施設前にバス停を設置してほしいという声があり、市民アンケートからも多く聞かれています。

バス停やルートの問題は「留萌市地域公共交通活性化協議会」において協議をし、バス会社に要望することにより、バス停が新設されることは十分に可能であると捉えているが、市長の見解をお聞きしたい。

【答】留萌市地域公共交通活性化協議会で意見交換を重ね、地域にあった地域公共交通のあり方について検討していく。

【問】JR留萌線の今後

JR北海道から、留萌・増毛間の利用状況や採算性などに関して市に定期的に報告がなされていたとのことなので、何らかの対策を講じなければ、廃止もあり得るとの認識を持っていただと思う。しかし、この度の鉄道事業廃止の申し入れに対して市長は「やむを得ない」と判断しているが、そのような考えに

戸水美保子 議員  
(留萌公明党)

【問】思いやりのある街づくりに

幅広い年代の人が利用する中央公民館や文化センターのトイレは、和式が多いが洋式に変えるつもりはないか伺いたい。和式トイレは子どもや膝が痛い人には使いにくい。昨年も全道規模の大会などが行われた時には、洋式トイレに長蛇の列ができ、「トイレだけは困った」という声が多く寄せられた。

「留萌おもいやり・おもてなし物語」には洋式トイレの整備が切実な課題だと考えられているか。【答】中央公民館などは、おむね10年後を目処に建て替え計画を策定する。修繕は計画を立て年次的に実施する。

【問】浜中運動公園の陸上競技場の整備について

陸上競技場の一部に危険な箇所や修繕が必要な箇所がある。現状の認識と整備計画について伺いたい。

【答】冬期間の凍結などの影響を受けている部分は、5月に転圧などの必要な整備を



行った。平成15年に日本陸上競技連盟の4種公認陸上競技場になり、5年ごとに継続審査を受けている。

今回の30年の公認検定に向け、関係団体の協力も得て整備を進め、維持・管理していく。



▲危険箇所の修繕などが求められる浜中運動公園

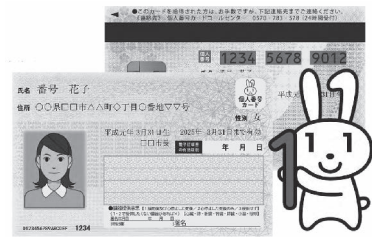
野呂 照幸 議員 (民主クラブ)

問一 マイナンバー制度導入に向けた対応について

マイナンバーの個人番号通知の準備や啓発、広報活動の状況、個人情報管理など、どのような対策を講じているのか。基幹システムの接続の有無、ウイルス対策、個人カードの交付機能の付加なども含め現状や課題を伺いたい。

答一 10月から順次、市民に番号通知カードが送付され

る。全市民に確実に届けることができるかどうかが課題である。広報誌やホームページで周知してきたが、今後も積極的に広報活動を実施する。ウイルス対策は、特定個人情報保護を一番とし、基幹パソコンは分離する。個人番号カードの付加機能の導入は、市民ニーズや他自治体の状況を見て検討する。



▲個人番号カード(見本)

問二 高齢者等の生活の足の確保について

市の交通の現状や課題の分析、また、高齢者の生活の足の確保の重要性と留明市地域公共交通総合連携計画の評価と課題をお聞きしたい。

答一 市内の公共交通空白地域の存在については、地域懇談会で問題解決に取り組みたい。高齢化が進む中、移動手段の確保は重要と考える。バ

スの日東団地線の運行、ノーマイカーデーの実施などで検討すべき課題や事業周知が必要であり、関係機関と連携して取り組みたい。

坂本 茂 議員 (無党派)

問一 地方創生について

真に地方を創生するには、その産業を生業とする人々や事業者による内発的力が要となる。

農業では、経営者の高齢化に対応する農作業受託組織の拡充。林業・林産業では、韓国・中国への間伐丸太輸出とともに、製材・チップ材として地元で木材の利活用促進。

また、漁業では、漁業者の所得増を図る計画を盛り込むことなどが必要と思うが見解を伺いたい。



▲韓国や中国に輸出されている間伐材

答二 市役所本庁舎は現在未策定であるが、長期計画とは別に平成32年度までに個別計画に盛り込み、必要な調査研究を進め「改築」や「全面改修」による延命化、統廃合を進めるなど検討が必要となる。

問二 留明十字街西ビルの施設管理運営について

西ビル1階の交流プラザ広場の現状と課題、今後の利活用の展望や温水プール「ぶるも」の再開のあり方、年間経費や利用料金の試算および効果的な運営方法や管理体制の確立の必要性をお伺いする。

答三 交流プラザは、「ぶるも」の休止以降はほとんど利用されず、利活用の検討が必要である。「ぶるも」の通年運営には、業者の見積もりで7千万円の持ち出しが必要であると試算している。

現在休止中の施設や設備の補修などに4300万円程度が必要であり、教育委員会内で決定する方針を行財政改革推進本部で議論し、内容を総合的に判断した上で結論が出る。10月末日には最終案を作成し、協議案を決定する。

答一 現場の皆さん、事業者の皆さんの力なくして地方創生は成り立たない。

南るもい農業協同組合と協力、基盤整備と農作業受託組織を確立しなければならぬと考えている。林業部門は地方創生の重要な部分と考えている。漁業については、所得向上を念頭に行政として支援策を考えたい。

問二 国の医療政策と在宅医療について

国は「患者を病院から在宅へ」と管内の病床を3割弱削減する「地域医療構想」策定を急いでいる。留明地域の在宅医療の現状と今後について伺いたい。

答二 市立病院の在宅医療は11月で終了。市が行う在宅介護連携推進事業を進めるなかで、医師会をはじめ関係機関と連携を図り、在宅医療・介護連携を推進したい。

川口 宏和 議員 (萌芽クラブ)

問一 公共施設の老朽化について

全国的に廃校となった学校をどのように活用するか有効活用に向けたさまざまな取り

組みが盛んに行われている。旧沖見小学校についての考えを伺いたい。



▲利活用が求められている旧沖見小学校校舎

答一 旧沖見小学校校舎は、市街地にありバス路線に面していることから利活用については最重要課題と捉えている。

問二 地方創生の推進について

昨年度より行っているスポーツ合宿可能性研究事業と、一般社団法人留明青年会議所が行っている音楽合宿事業が2年目を終えて、今後の市が行う合宿事業に対する取り組みについて聞きたい。

答二 来訪したチームが開催するスポーツ教室を通じ、指導を受けた選手の競技力や管内の指導者の指導力アップにつながった。課題は宿泊料金や宿泊先までの交通手段や洗

が、患者数の推移を注視しながら院内に埋もれている経営課題解決を図り、利用者の満足度を高め、経営向上につなごうとする。次期経営計画の中で、留明の2次医療圏域で市立病院が担うべき医療に對しての必要な病床機能を検討したい。

村山ゆかり 議員 (萌芽クラブ)

問一 学力とコホート研究

全国学力・学習状況調査による学力向上策として、9年間を見通した小中学校連携策をどうするか。市長の教育政策大綱にかける想いを伺いたい。コホート研究は「健康増進は幼少期から」をキャッチコピーに政策を考えることはできないか。

答一 小中連携事業の目標を全教職員と共有し、PDCAサイクルの確立を図り、学力や体力、知力の向上に取り組みたい。教育の政治的中立性などに配慮しながら総合教育会議などで情報を共有し、子どもたちが夢と希望を持てる環境を創りあげたい。

テーマを広く検討し、幼少期からの健康づくりには有意義と考える。

問二 市立病院経営の安定化

留明市立病院改革プラン最終年。平成26年度の単年度赤字の要因と経営見込みを聞きたい。自宅退院・施設入所などに向けた計画と支援を行う病床をどのようにお考えか。



▲経営の安定化を目指す市立病院

※9月9日の土田議員の一般質問において、一括質問の中で、会議規則第59条に抵触する発言があったため、議会運営委員会の意見も伺い、地方自治法第129条第1項の規定により、議長において発言の取り消しを命じ、議長職権により、後刻、会議録調整の上、当該発言を削除する。

【議長発言】土田議員の質問の中で一般質問になじまない部分が多々あった。一般質問は当該地方公共団体の一般事務である自治事務および法定委託事務であり、その事務の執行状況、将来の方針さらに行政に對する批判等が対象となる。不祥事に直接に関わるものは一般質問になじまないため、会議規則第59条により議会運営委員会で処理し、会議録を精査する。



▲老朽化が進み早急な建て替えの検討が求められる市役所本庁舎



### 留萌消防組合議会からの報告

留萌消防組合は、消防行政に係る多岐にわたる懸念事項を取り扱うために、留萌市と小平町で組織され、留萌市から5名、小平町から3名の議員が選出され、留萌消防組合議会を形成しています。

今年度については、改選期ということもあり、5月22日に第1回臨時会を開催し、正副議長および監査委員の決定、消防緊急通信指令台および水槽付消防ポンプ自動車の取得について議決しました。

また、9月14日には、10月末の完成を予定している新しい消防庁舎の工事の進捗状況を確認するための視察を行いました。完成後は、消防救急デジタル無線整備など常備消防の要として、一層の消防活動の効率化が期待されます。留萌市民の安全・安心を守る消防の議会として、今後の定例会においては一般質問も予定しています。

留萌消防組合議会の留萌市の選出議員は次のとおりです。

- 議長 野呂照幸 議員
- 監査 坂本茂 議員
- 澤井篤司 議員
- 米倉靖夫 議員
- 小野敏雄 議員



▲完成を間近にした新しい消防庁舎の工事の進捗状況を確認

### 留萌南部衛生組合議会からの報告

留萌南部衛生組合議会（留萌市・増毛町・小平町）平成27年第4回協議会を7月28日開催し、最終処分場（増毛町）、資源化施設（留萌市）、有害鳥獣焼却施設および生ごみ施設（小平町）を視察、協議しました。

かねてより注視していた最終処分施設の埋立方法、浸出水処理施設の現状と今後の課題について確認し、小平町にある生ごみ処理施設では、異臭・悪臭について維持管理者と組合からの説明を聞き、おがくずなどが足りているのか、また、スクリー羽根破損後の処理と現状について把握しました。

平成27年第2回定例会を8月31日に開催し、平成26年度留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算の認定について、平成27年度補正予算について、北海道総合事務組合規約の変更についてなどを審議し、提案のとおり可決しました。

留萌南部衛生組合議会は留萌市から4人、増毛町と小平町から各3人の議員がそれぞれ選出されています。

留萌市の選出議員は次のとおりです。

- 議長 村山ゆかり 議員
- 笠原昌史 議員
- 鵜城雪子 議員
- 戸水美保子 議員



▲最終処分場（増毛町） ▲最終処分場で説明を受ける組合議員

### 編集後記

「開かれた議会」とは、それは市民が知りたい「市議会は何をやっているのだろうか」と思っている。それに答えていくことこそが議会からの発信であり、その一翼を担うのが市議会だ。決して市民が行政・市議会に無関心ではなく市民に提供される市政に関する情報・判断材料が少なすぎる。留萌のために施策なのか、その施策形成経過が知りたい。議会において、どのような議論が交わされ賛否に至ったのか、重要な点と情報氾濫の時代にあつて市政、市議会からの発信は不足している。限られたスペースの本誌が市民にとって有効な情報源となるべく鋭意しなければと思う。（土）

※連載「議会あの日あの日」は、誌面の都合によりお休みさせていただきました。

# こんなことが決まりました

## 第3回定例会 9月1日～15日

第3回定例会が15日間の会期で開催され、認定3件、報告2件、議案11件、意見書案6件などを審議しました。

#### 【認定】

平成26年度留萌市各会計歳入歳出決算の認定について ほか2件 …… 認定

#### 【報告】

平成26年度留萌市の健全化判断比率の報告について ほか1件 …… 了

#### 【議案】

留萌市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について ほか9件 …… 原案可決

#### 【意見書案】

地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書 ほか3件 …… 原案可決  
 ICT利活用による地域活性化とふるさとテレワークの推進を求める意見書  
 安全保障関連2法案の慎重審議を求める意見書

### 決算審査特別委員会からの報告（一部抜粋）

9月10日、11日、14日の3日間、決算審査特別委員会を開きました。

総務費	村上	Q 避難所の備蓄品の配備と交換は。 A 学校などを含めてある程度の備蓄品を保管しているが、購入から時間が経過しているものは更新する計画である。
	澤井	Q 地域行政経営能力開発研修会は企業会計への改革を進めるためのものか。 A 自治体の会計制度が変わることへの理解を深めるための研修会である。
民生費	村山	Q 市内の6コミュニティセンターの修繕などの優先順位は。 A それぞれ聞き取りなどを行った上で計画的に進めている。
	坂本(茂)	Q 老人クラブと会員数の減少傾向の回避のための取り組みは。 A 高齢化は進んでいるが会員数は減少傾向にある。老人クラブ連合会と連携を図り活性化に取り組みたい。
衛生費	野呂	Q 遺族に墓地の管理を頼むことを負担に思う人が増えている。永代供養を兼ねた合同墓や供養塔の建設は。 A 他都市の状況を見ながら研究を進めていきたい。
	土田	Q 浜中町の旧ごみ処理施設からの処理水の水質検査は。 A 毎年の水質検査ではダイオキシンも含め、全て基準値をクリアしている。
農林水産業費	村山	Q 新規就農者支援事業における今後の課題や将来への展望は。 A これまで他の自治体と一緒に市での就農の誘いをして応募が厳しかったが、この制度の導入により農業実習者が増えた。今後も支援を行いたい。
	米倉	Q 放流したナマコなどの生育状況を漁業者も海中で確認するための検討は。 A 関係者と協議をしながら必要性に応じて研究をしたい。
商工費	鵜城	Q ホームページの空き店舗情報が2件のみなのはなぜか。 A 現在30数件の空き店舗を確認しているが、掲載の同意を求めても諸事情で掲載を拒否する所有者がいた。今後は委託先の中小企業相談所と相談をしていく。
	坂本(茂)	Q 観光物産PR推進事業は持続・発展のために事業者も参加することが大事では。 A 事業自体は認知されているので、今後もさまざまな業界と一緒に市と物産のPRをしたい。
土木費	鵜城	Q 三泊地区の風況・石炭粉じん調査の問題点と解決策は。 A 沖合の石炭ふ頭からの飛散より国道を走行する車輛からの飛散が多いと思われる。費用対効果も含め地域の声を交えて対策を検討していきたい。
	坂本(茂)	Q 除排雪作業時に住宅の間口に残された雪の除雪作業は、高齢化が進む市において大きな課題ではないか。 A 住民の皆さんが苦勞をしない状態に近づけるよう業者との打ち合わせや現場確認をして対応していきたい。
教育費	村山	Q 平成26年度に事故が起きたスポーツセンターの床を補修する考えは。 A 今後の使用頻度を見据えながら、12月の定例会に提出するために協議していきたい。
	戸水	Q 市内3中学校への中体連参加補助金の配分方法は。 A 事務局である港南中学校に一括して預けた後、各学校の生徒数に応じて案分され、配分されている。



**学 ぶ** 「Happy!おやつ」あったか手作りおやつ教室を開催します

▼食事や育児に関する栄養士の講話のほか、調理実習や試食を行います。

お子さんの食事などで不安を感じている方にぜひ参加してほしい教室です。お子さんの成長に応じた簡単手作りおやつを皆さんで楽しく作りましょう。

- 日 11月20日(金) 10:00～12:00
- 所 保健福祉センターはーとふる2階調理実習室
- 対 1～3歳の子どもとその保護者
- 定 15組
- 費 無料
- 申 11月13日(金)までに下記へお申し込みください。(土・日曜、祝日を除く)

※当日はエプロン、三角巾、筆記道具をご持参ください。

問 市・保健医療課 (はーとふる内) ☎ 49-6050

**学 ぶ** 「親子料理教室」のご案内

▼親子で料理を楽しく作りながら、食べることの喜びや食べ物の大切さを学びましょう。教室では、簡単おやつ作りを行います。

当日は、会場で塩分測定ができますので、塩分測定を希望される方は、ご自宅のみそ汁をご持参してください。

- 日 12月12日(土) 10:00～13:00
- 所 保健福祉センターはーとふる2階調理実習室
- 対 小学生から中学生の児童生徒とその保護者
- 定 15組 (定員になり次第締め切り)
- 費 1人300円
- 申 12月4日(金)までに下記へお申し込みください。(土・日曜、祝日を除く)

※当日はエプロン、三角巾、筆記道具をご持参ください。

問 留萌市食生活改善推進員協議会(市・保健医療課(はーとふる内)) ☎ 49-6050



**学 ぶ** 「風土工房こさえーる料理講習会」のご案内

▼留萌産そば粉を使った「手打ちそば」と、留萌産大豆を使った「手作りみそ」の料理講習会を開催します。

●手打ちそば

- 日 11月15日(日) 9:00～
- 定 10人 費 1,000円

●手作りみそ

- 日 ・麴造り 11月18日(水)
- ・みそ造り 11月20日(金)または21日(土)
- いずれも午前9時開始
- ※麴造り、みそ造りの両方に参加していただきます。

- 定 20人 費 3,700円

申 いずれも11月5日(木)から13日(金)までに下記へお申し込みください。(日曜を除く)

※当日はエプロン、三角巾、マスクをご持参ください。

問 風土工房こさえーる ☎ 43-4556

**学 ぶ** 「低栄養・ロコモ・認知症予防教室」のご案内

▼市内で暮らす高齢者を対象にした「低栄養・ロコモ・認知症予防教室」を開きます。

食べることを通じて、少しでも長く“いきいき元気”に過ごせるように、推進員と一緒に学んでみませんか?ヘルシーメニューを用意しています。ぜひご参加ください。

当日は、会場で塩分測定を行いますので、ご自宅のみそ汁をご持参してください。

- 日 11月16日(月) 10:00～13:30

- 所 保健福祉センターはーとふる2階調理実習室
- 定 25人 費 500円

申 11月9日(月)までに下記へお申し込みください。(土・日曜、祝日を除く)

※当日はエプロン、三角巾、筆記道具をご持参ください。

問 留萌市食生活改善推進員協議会(市・保健医療課(はーとふる内)) ☎ 49-6050

**献血** 移動献血車が巡回します

▼献血にご協力をお願いします。※天候や道路状況などで巡回時刻が変更になる場合があります。

問 市・保健医療課 (はーとふる内) 49-6050

●巡回日程

- 11月6日(金) 10:00～11:00 空知商工信用組合留萌支店前(末広町2丁目)
- 12:30～14:30 市立病院職員通用口前(東雲町2丁目)
- 15:00～16:30 保健福祉センターはーとふる前(五十嵐町1丁目)
- 11月9日(月) 10:00～16:00 市役所前(幸町1丁目)
- 11月11日(水) 10:00～16:00 北海道留萌合同庁舎前(住之江町2丁目)
- 11月12日(木) 10:00～12:30 留萌開発建設部前(寿町1丁目)
- 14:00～16:30 DCMホームマック・マックスパリュ留萌店前(南町4丁目)

今月も知っておきたい情報が満載です!  
**くらしのお知らせ**

凡例 → 日 日程・日時 所 場所・会場 対 対象 定 定員 費 費用 内 内容 申 申込方法など

**学 ぶ** 図書館からのお知らせ

▼11月の催しおよび休館日は、下記のとおりとなります。詳しくは、下記へお問い合わせください。

●おはなし玉手箱(乳幼児向けおはなし会)

- 13日(金) 11:00～ 「どうぶつ」
- 28日(土) 11:00～ 「おと」



●映画会

- 14日(土) 10:30～ 「ドラえもん のび太とブリキの迷宮(ラビリンス)」(アニメ・100分)
- 15日(日) 10:30～ 「燃えよドラゴン」(103分)

●休館日

- 2日(月) / 9日(月) / 16日(月) / 23日(月) / 30日(月) 月曜休館
- 4日(水) 祝日振替休館
- 27日(金) 館内整理休館

問 市立留萌図書館 ☎ 42-2300

**暮らし** 「女性に対する暴力をなくす運動」を推進しています

▼毎年11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。また、11月12日(水)から25日(水)までは「女性に対する暴力をなくす運動」の運動期間です。

暴力は、加害者や被害者の間柄、性別を問わず決して許されるものではありません。特に「女性に対する暴力」は、女性の人権を著しく侵害するだけでなく、男女共同参画社会で克服すべき重要な課題です。

●早めの相談が問題解決への第一歩

ひとりで悩まず、早めに相談しましょう。また、暴力を受けて緊急に避難したい場合や身に危険が迫っている場合は、110番通報するか、最寄りの警察署や交番・駐在所に助けを求めてください。

- 留萌警察署 ☎ 42-0110
- 駅前交番 ☎ 42-0649
- 幸町交番 ☎ 42-3782
- 大和田駐在所 ☎ 42-7710
- 幌糠駐在所 ☎ 46-1141
- 港北駐在所 ☎ 42-0429



問 市・子育て支援課 ☎ 42-1808

**ごみ** 「11月の粗大ごみ収集日」について

▼収集の申し込みは、収集日2日前の午後3時までをお願いします。

●11月の粗大ごみ収集日 日 所

- 18日(水) 大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町
- 19日(木) 寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台
- 20日(金) 見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町
- 25日(水) 三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町
- 26日(木) 住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町
- 27日(金) 東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌

問 申 留萌南部衛生組合 ☎ 43-2555

一人ひとりの幸せを見つめる介護です。

心の声に寄り添い、ご自身の意志を反映した「心豊かな生活」の実現に取り組んでいます。

全道22介護施設のMOEネットワーク  
http://www.moe-fukushi.com

職員随時募集中!  
詳しくはお問い合わせ下さい!

株式会社 萌福祉サービス 〒077-0042 北海道留萌市開運町1丁目2番1号 TEL 0164-49-2258 (代表) FAX 0164-49-2278



留萌市以外からのお知らせ 「表計算基礎科受講生募集」のご案内

▼ハローワーク留萌では、受講生を募集しています。

留萌地域人材開発センター（パワスポ留萌）で1月19日(火)から3月31日(木)までの訓練期間中、表計算などの集計型パソコンソフトを用いて事務処理などを学び技能習得を目指します。

募集期間 11月16日(月)～12月16日(木)

定 15人

費 受講は無料ですが、テキスト代が必要です。

※各種検定受験料は別途自己負担となります。

問 ハローワーク留萌 ☎ 42-0388

留萌市以外からのお知らせ 留萌開発建設部の留萌市内工事紹介「留萌港建設工事」について

▼留萌港では現在、海底の土砂を掘削する改良工事を行っています。また、土木学会選奨土木遺産にも認定されている南防波堤の改良工事で使用するために、消波ブロックを製作しています。

製作している消波ブロックは、国内最大級の80t型で、この消波ブロックを用いて防波堤を高くすることで外海から来襲する高波から港を守ります。

船舶の安全航行や留萌港の安全利用のため、早期完成を目指しています。

問 留萌開発建設部技術管理課

☎ 42-2312

留萌市以外からのお知らせ 「指名手配被疑者」の捜査・逮捕にご協力をお願いします

▼全国の指名手配被疑者は平成27年8月末現在で、凶悪犯を含めて約720人に上ります。

潜伏中の指名手配被疑者は、再び暴行や傷害、窃盗など凶悪事件を起こすおそれがあります。捜査・逮捕には皆さんのご協力が必要です。

「指名手配被疑者に似た人を見た」など些細な情報でも、ご存知の方は警察に情報提供いただけますようご協力をお願いします。

問 留萌警察署 ☎ 42-0110

留萌市以外からのお知らせ 「北海道最低賃金」の改正について

▼北海道内で事業を営む使用者およびその事業場で働く全ての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道最低賃金が10月8日から改正されました。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

●北海道最低賃金額

時間額 **764円**

問 厚生労働省北海道労働局

☎ 011-709-2311

留萌市以外からのお知らせ 留萌ひまわり基金法律事務所に新しい所長が就任しました

▼留萌ひまわり基金法律事務所の猪瀬健太郎弁護士が任期満了で退任し、二村沙絵弁護士が11月1日から新所長に就任しました。

●地域の皆さんへ

「はじめまして、弁護士の二村です。留萌のために頑張ります。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください」



二村 沙絵 弁護士

問 留萌ひまわり基金法律事務所

☎ 42-3341

留萌市以外からのお知らせ 「お口と歯の健康キャンペーン」のご案内

▼一般社団法人留萌歯科医師会では、無料歯科健診や無料フッ化物塗布、フッ素洗口体験などを行うイベント「お口と歯の健康キャンペーン」を開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

☎ 11月8日(日) 10:00～13:00

所 北海道留萌合同庁舎1階ホール

費 無料

問 一般社団法人留萌歯科医師会(担当:風間歯科医院)

☎ 53-1166

税・年金・保険 「国民年金（種別変更）の手続き」について

▼20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入することが義務付けられています。本人および配偶者の就職や転職、結婚などで国民年金の加入種別が変わることがあり、種別変更の手続きが必要となります。

手続きをされなかった場合には、病気・けがで障がいが残ったときの障害年金や死亡した場合の遺族年金などが受け取れなくなる場合もあります。必ず手続きを行ってください。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

●こんなときは、国民年金の種別変更手続きが必要です

種別変更例	被保険者の種別	手続き先
・学生やフリーターなど、厚生年金や共済組合に加入していない方が20歳になったとき	未加入→第1号	市・市民課窓口
・第2号被保険者が60歳になる前に、会社などを退職したとき	第2号→第1号	
・第2号被保険者（配偶者）に扶養されていた人で、その配偶者が退職したとき	第3号→第1号	
・パート収入が130万円を超えたときなど、配偶者の扶養から外れるようになったとき	未加入→第3号	配偶者の勤務先
・第2号被保険者に扶養されている配偶者が20歳になったとき	第1号→第3号	
・配偶者が就職して第2号被保険者になり、その第2号被保険者に扶養されるようになったとき	第2号→第3号	

問 市・市民課 ☎ 42-1805

留萌市以外からのお知らせ 「借金・金融一般相談窓口」のご案内

▼北海道財務局の専門の相談員が、「借金の悩み」「金融問題」などについてのご相談を親身になって伺い、あなたに合った解決方法を提案します。(相談無料)

また、預金や融資、保険などの金融全般についてもご相談ください。秘密は厳守します。詳しくは、下記へお問い合わせください。(土・日曜、祝日を除く)

問 北海道財務局 ☎ 011-807-5144

☎ 011-807-5145

問 留萌年金事務所 ☎ 43-7211

留萌市以外からのお知らせ 「留萌管内巡回無料法律相談会」のご案内

▼旭川弁護士会では留萌市、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村に住む方を対象に巡回無料法律相談会を開催します。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

☎ 11月25日(木) 13:00～16:00(30分×6枠分)

所 初山別村自然交流センター

☎ 11月24日(火)まで(土・日曜、祝日を除く)

問 旭川弁護士会 ☎ 0166-51-9527

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です

NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL  
にしきどう 花園市民斎場

一般社団法人 日本葬礼文化研究協会  
JECIA  
★★★★★ 認定

安心の24時間 電話対応  
留萌市花園町2丁目3-23  
☎ 0120-43-9000

留萌市開運町1丁目4番9号 (AKさし様向) TEL (0164) 42-8111  
■ 営業時間 AM 10:00～PM 6:30 ■ 定休日 毎週火曜日

●安心してお仏壇をお選びいただくために  
正しい品質表示と原産国表示をするこのマークのある 確かな仏壇店でお求めください  
※原産国や品質表示を適正に表示をすることなく販売をする仏壇店が増えていますので、ご注意ください

家事のお手伝いからお年寄りの介護まで 皆さんの生活をサポートします

家政婦さんをご紹介します

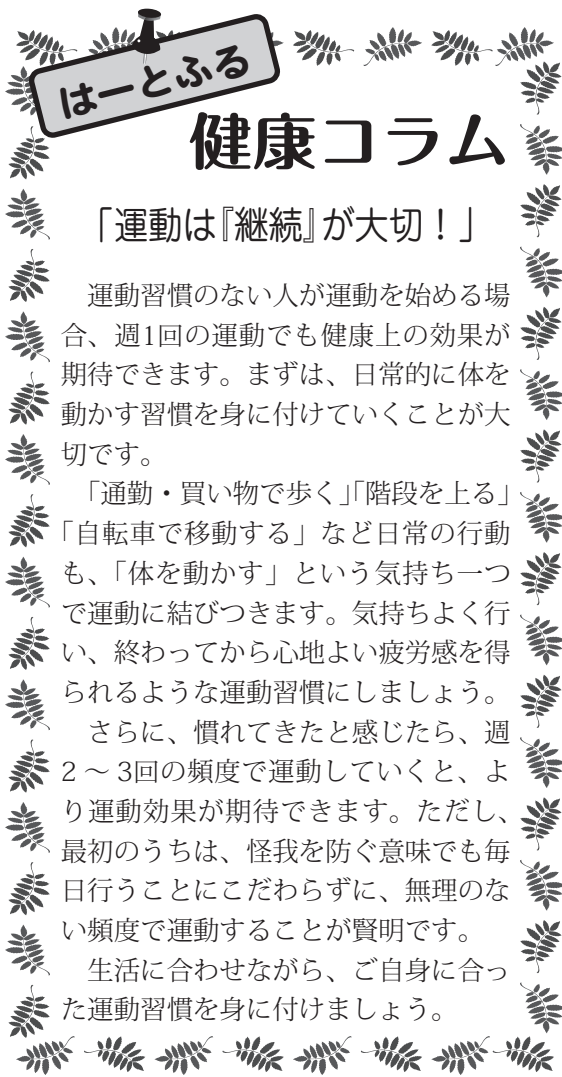
家政婦さんをご紹介しますために、家政婦さんとして働いてみたい方の登録を受け付けています。

江戸薬局グループ ハウスキーパーバンク  
☎42-0697 (江戸薬局内)

痛み出血はれに でお悩みの方に... 飲んで治す痔のくすり 生薬製剤 レニミン

お問い合わせは 江戸薬局 留萌市錦町3丁目 ☎42-0697





はーとふる

## 健康コラム

「運動は『継続』が大切！」

運動習慣のない人が運動を始める場合、週1回の運動でも健康上の効果が期待できます。まずは、日常的に体を動かす習慣を身に付けていくことが大切です。

「通勤・買い物で歩く」「階段を上る」「自転車で移動する」など日常の行動も、「体を動かす」という気持ち一つで運動に結びつきます。気持ちよく行い、終わってから心地よい疲労感を得られるような運動習慣にしましょう。

さらに、慣れてきたと感じたら、週2～3回の頻度で運動していくと、より運動効果が期待できます。ただし、最初のうちは、怪我を防ぐ意味でも毎日行うことにこだわらずに、無理のない頻度で運動することが賢明です。

生活に合わせながら、ご自身に合った運動習慣を身に付けましょう。

### 保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

●乳幼児健診		対象児には事前に文書でお知らせします
10日(火)	3 歳 児 (24年 10月生)	【受付】 13:00 ～13:30
11日(水)	1 歳 6 カ月 児 (26年 4月生)	
17日(火)	4 カ 月 児 (27年 7月生)	
18日(水)	9 カ 月 児 (27年 1月生)	

●フツ化物塗布		
予約制で料金は1回500円です		
対象は1歳6カ月以上の子どもです(1歳6カ月に関わらず、上の歯が4本以上生えていて希望する場合はご相談ください)		
5日(水)	10:00～11:00	13:00～15:30

●ピンピンからだ広場		
23日(月・祝)は休みです		
高齢者対象の筋力アップ体操 ～時間内出入り自由～		
毎週月曜日	10:00～12:00	13:30～15:30
毎週金曜日		

●母子健康・栄養相談(乳幼児)		
乳幼児の発育・発達などについてご相談ください		
5日(水)	9:30～11:30	13:00～15:00

●一般健康・栄養相談(乳幼児～成人)		
年齢を問わず健康相談を行います		
4日(水)	10:00～11:30	潮 静 児 童 セ ン タ ー
26日(水)	13:00～15:00	幌 糠 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー

※各種予防接種やがん検診は、広報るもい4月号に折り込みした用紙(レモン色)「留萌市保健予防事業一覧」をご参照ください。  
※保健福祉センターはーとふるでは随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

### るもい健康の駅 休館日 月曜日・祝日 【開館時間】9:00～17:00/9:00～20:30(水・木) ※20:00以降は入館できません ☎43-8121

※各イベントは、申し込みが必要です。詳しくは、るもい健康の駅ホームページ(<http://www.cohortopia.jp/eki>)をご確認ください。

11月のイベント	7日(土) 13:00～14:30	救急蘇生法とAED体験講習会
	14日(土) 9:30～11:30	基礎老年医学講座⑨「免疫障害と感染症の特徴」 講師:札幌医科大学教授 小海康夫氏
	24日(水) 13:00～14:30	認知症サポーター養成講座
	28日(土) 9:30～11:30	基礎老年医学講座⑩「感覚器の特徴(めまいなど)」 講師:札幌医科大学教授 小海康夫氏
	14日(土) 13:30～	市民公開講座「ロコモって何?中高年からはじまる運動器の障害」 会場:るもい健康の駅ホール 講師:北郷整形外科医院 副院長 高田潤一氏

**11月15日の日曜当番医院** **川上内科医院** 錦町4丁目 ☎43-6451 9:00～17:00  
※上記以外の日曜日・祝日および夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。  
※市立病院は二次医療病院として、全ての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

**働くことを練習しよう** ちゃおは、障がいのある方がさまざまな日中活動をしながら就労を目指す場所です。

北海道知事指定障がい福祉サービス事業所 NPO法人 サポートハウス

**ちゃお** 留萌市見晴町2丁目27番地(中央公民館内) 見学もできます。お気軽にお電話を。☎43-3888 E-mail [chao@bz03.plala.or.jp](mailto:chao@bz03.plala.or.jp)

**手だてで淹れた本格コーヒーをお楽しみください**

**Cafe Clover** (中央公民館内) 営業時間 10:00～15:00 (月～金曜日)

**キートス** (市立病院内) 営業時間 10:00～14:00 (月～金曜日)

coffee **キートス Kitos**



### ■予防接種について■

▼インフルエンザが流行する季節です。

皆さんは、インフルエンザを予防するためにどのようなことをしていますか?

『手洗い』『うがい』『せきエチケット』  
『人混みに入らない』『予防接種』

以上のことで、インフルエンザなどの飛沫感染でうつる感染症の予防につながります。

『せきエチケット』の具体例としては、「せきやくしゃみが出る時は、マスクを着ける」「マスクを着けていないときは、ティッシュペーパーなどで鼻と口を覆い、つばなどが飛ばないようにする」などです。

インフルエンザの感染性は高いと言われています。このため、予防接種は12月中旬までにご家族全員で接種することがお勧めです。また、インフルエンザワクチンは、接種後2週間ごろから効果が現れはじめ、5カ月ほど効果が持続すると言われています。なお、小学生以下の子どもは2回の接種が必要になりますので、早めに接種するよう心掛けましょう。

インフルエンザの感染性は高いと言われています。このため、予防接種は12月中旬までにご家族全員で接種することがお勧めです。また、インフルエンザワクチンは、接種後2週間ごろから効果が現れはじめ、5カ月ほど効果が持続すると言われています。なお、小学生以下の子どもは2回の接種が必要になりますので、早めに接種するよう心掛けましょう。

### ◆◆◆◆お知らせ◆◆◆◆

#### ●高齢者インフルエンザの予防接種

**所** 留萌市内の医療機関 **対** 65歳以上の留萌市民

**費** 1,300円 **内** 回数:年1回

※今年から予算の範囲内で、留萌市以外の施設などに入所している留萌市民も助成の対象となります。該当する方は、下記へお問い合わせください。

#### ●旅立ち応援のためのインフルエンザワクチン接種支援事業(新規事業)

**所** 留萌市内の医療機関 **対** 小学6年、中学3年の児童生徒、高校3年相当の留萌市民

**費** 1,300円 **内** 回数:小学生は年2回、中学生以上は年1回

※インフルエンザの感染確率を減らすため、家族と一緒にワクチンを接種しましょう。

※予約が必要な場合や各事業を取り扱っていない医療機関もありますので、事前にご確認ください。

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6050

### オロロンひまわり基金法律事務所

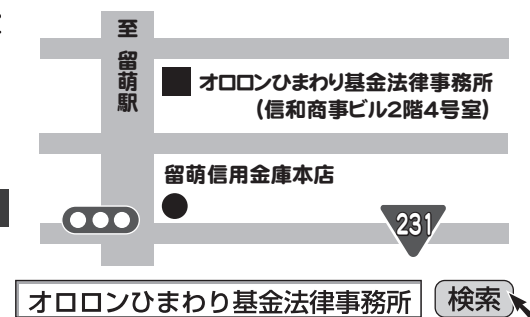
弁護士 成田 騎信

離婚 相続 交通事故 借金問題 の 初回相談無料

●業務時間/9:00～17:00 ●休業日/土・日・祝日

留萌市花園町2丁目2番13号 信和商事ビル2階4号室

TEL. 0164-56-4312



オロロンひまわり基金法律事務所 検索



留萌市市民憲章

わたしたちは美しい日本海と留萌川にそよ山々の緑にかこまれた留萌の市民です。港を中心に栄える産業都市、豊かで健康な文化都市がわたしたちのねがいです。このねがいを実現するため市民憲章をさだめます。

- 1 海の資源や山の緑を大切に美しい市にしよう。
- 1 人に迷惑をかけず公共の物を大切に清潔な市にしよう。
- 1 きまりを守り、みんなでたすけ合う秩序ある市にしよう。
- 1 働くことによるこびをもって、仕事に精を出し豊かな市にしよう。
- 1 丈夫なからだとかかるい心をもち、平和な市にしよう。



▲市の木「アカシア」



▲市の花「ツツジ」

市長とフリースペース  
してみませんか？

毎月1回、市民の皆さんと市長との対話の機会を設けています。参加人数、話題、形式は問いません。また、事前の受付もありません。時間内であれば、いつでもお越しください。

日 11月9日(月) 9:00~17:00  
所 市役所 市長室  
問 市・政策調整課 ☎42-1809

市長とホットライン(FAX) 0120-223-846  
市民の声メール koucyou@e-rumoi.jp

お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」、市の職員が直接出向いてわかりやすくご説明します。  
お申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

困ったときは  
相談しましょう

- 市民相談 市民課 ☎56-5003
- 健康・栄養相談 保健福祉センターはーとふる ☎49-6050
- 教育相談電話 学校教育に関すること 教育委員会学校教育課 ☎42-3006
- 児童福祉に関すること 教育委員会子育て支援課 家庭児童相談室 ☎42-1808
- 社会教育に関すること 教育委員会生涯学習課 ☎42-0435
- 高齢者に関する相談 地域包括支援センター ☎49-6060
- 防災相談 総務課 ☎56-5005

広報るもいは再生紙を使用しています



市役所あての郵便物は下記郵便番号とあて名(留萌市役所・担当課)で届きます。  
〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地



ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>  
e-メール kikaku@e-rumoi.jp

人口と世帯数

平成27年9月末現在

・総人口	22,600人	(-53人)
・男	10,760人	(-36人)
・女	11,840人	(-17人)
・世帯数	11,878世帯	(-10世帯)

※( )内は前月比

人口動態

平成27年9月末現在

・出生	10人	・転入	48人
・死亡	28人	・転出	84人

納税について

- 今月納期の市税
  - ・固定資産税 4期
  - ・国民健康保険税 5期
 納期限 11月30日(月)
- 夜間納税相談窓口 11月12日(木)、26日(木)20:00まで
- 休日納税相談窓口 11月22日(日)9:00~17:00

FM 76.9MHz エフエムもえる

留萌市情報プラザ

朝 8:05~8:10  
夕 5:05~5:10

災害時は76.9MHz 留萌市とエフエムもえるは災害協定を結んでいます

主な電話番号

- 下記以外のお問い合わせ 総務課 ☎42-1801
- 市の財政、地籍調査など 財務課 ☎42-1813
- 道市民税など 税務課 市民税係 ☎56-5004
- 固定資産税など その他の係 ☎42-1804
- 広報、町内会、市民活動など 政策調整課 ☎42-1809
- 農業、漁業、水産加工業など 農林水産課 ☎42-1837
- 商工業、観光、港湾など 経済港湾課 ☎42-1840
- 生活保護、障がい者福祉など 社会福祉課 ☎42-1807
- 戸籍、各種証明、国保・後期、医療費助成など 市民課 ☎42-1805
- 道路、公園など 都市整備課 ☎42-2010
- 市営住宅、建築確認申請など 建築住宅課 ☎42-2025
- 上下水道の料金・トラブルなど 上下水道課
  - 上水道係 ☎42-5151
  - 下水道係 ☎42-2049
- 公衆衛生、市営墓地など 環境保全課 ☎42-1806
- 市内の小中学校など 学校教育課 ☎42-3006
- 児童手当、保育園など 子育て支援課 ☎42-1808
- 社会教育、スポーツなど 生涯学習課 ☎42-0435
- 健康づくり、介護保険など 保健医療課 ☎49-6050 介護支援課 ☎49-6070
- るもい健康の駅など コホートピア推進室 ☎56-1535
- 広域ごみ処理、粗大ごみなど 留萌南部衛生組合 ☎43-2555

明るく笑顔のキャッチボール

留萌おもいやり・おもてなし物語

シリーズ 10



▲演技を披露するスマイル劇団るもいのメンバー(平成26年11月・市文化センター)

同じ目線で向き合う気持ち  
楽しく参加できる劇団

スマイル劇団るもい

スマイル劇団るもいは、利用者が楽しく参加できる障がい者支援事業として市内の障がい者支援2団体が協力し、平成13年に結成しました。現在は、障がい者支援5団体の利用者や支援員ら合わせて20人が参加し、公演に向けて練習に励んでいます。

障がい者支援団体の支援員で、事務局を担当する千葉さんは「公演では、いつも本番のぎりぎりまで心配な気持ちがありますが、メンバーは本番に強く、舞台を楽しんでいます」と話しています。

スマイル劇団るもいでは毎年、違う演目に挑戦して

います。今年は、オリジナル劇「ジギスカンとカツ丼」に挑戦し、障がい者支援団体主催のイベントなどで公演しました。「イベント会場や高齢者介護施設などで年間合わせて3、4回公演し、練習の成果を披露しています。みんなで衣装のアイデアなどを出し合いながら、一つひとつの舞台をつくり上げています」。

また、「今年は11月に札幌の障がい者支援事業イベントの会場で公演するほか、12月には新十津川町の施設を慰問する予定です。たくさんの方に劇団のことを知ってほしいですね」と活動内容について話して

れました。

劇団の活動には「おもいやり」が欠かせません。「劇団にはさまざまな方が参加していますし、活動を通じてたくさんの人に出会います。人との出会いで、多くのことを学んでいます」と振り返り、「特別なことをするのではなく、自然体で相手と向き合うことが大切だと考えています。同じ目線で向き合う気持ちがか」と語っています。

◇ スマイル劇団るもいの活動については、下記までお問い合わせください。



スマイル劇団るもい事務局 千葉 里穂 さん

問 NPO 法人 留萌ふれあいの家(事務局)

☎ 42-4390



FLET'S 光 / ライト × ☆ ひかり電話で  
(インターネット接続サービス) (電話サービス)

NTT  
東日本

オフィスの通話コスト削減を図りませんか？

フレッツ光 ライト+ひかり電話なら

通話コスト削減\* 業務効率化

◎ひかり電話のご利用には、別途、初期費用・通話料がかかります。また、フレッツ光の契約が必要です(契約料、工事費、月額利用料がかかります)。  
なお、一部対象外の回線があります。詳しくはお問い合わせください。\*)通話時間が短い場合や割引サービスの加入状況などによっては通話料がお得にならない場合があります。

お問い合わせ  
お申し込みは

NTT東日本-北海道 北海道北支店 ブロードバンド営業担当  
(NTT東日本 販売受託会社 株式会社シグマスタッフ)

TEL 0800-800-0302

営業時間 午前9:00~午後6:00 土日・祝日可(年末年始を除きます)

K15-1221[1510-1512]

## 三省堂書店を応援し隊 インフォメーション

「三省堂書店を応援し隊」は、本の魅力や楽しさをひとりでも多くの方にお伝えし、地域とのつながりを大切にして、さまざまな活動に取り組んでいます。

今月の  
主な活動  
ご紹介

おとなのためのおはなし会

- 日時 11月10日(火) 18:30~
- 場所 留萌ブックセンター



こどもたちによるこどもたちへのおはなし会

- 日時 11月22日(日) 14:00~
- 場所 留萌ブックセンター

市内の小中学生が絵本や詩を読んでもくれる「こどもたちによるこどもたちへのおはなし会」にぜひご参加ください！

第15回の読み手は、留萌中学校2年生の小川愛純さん、米倉乙葉さんです。

※小中学生の読み手を募集しています。下記までご連絡ください。

■お問い合わせは 三省堂書店を応援し隊 事務所(留萌ブックセンター) ☎43-2255